

事業報告書

自令和 6 年 4 月 1 日 至令和 7 年 3 月 31 日

I 法人の概況

1. 設立年月日

平成 19 年 3 月 28 日

2. 定款に定める目的

公益財団法人加藤山崎教育基金は、初等・中等・高等教育における基礎教育及び文化芸術・科学教育をはじめとする教育諸活動への助成、支援を通じ、日本の教育レベルの維持・発展に広く貢献するとともに、我が国の文化芸術及び科学技術の振興に、さらには人材育成の促進に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- (1) 学校教育法第 1 条に定める幼稚園、小学校、中学校、中等教育学校、高等学校及びこれらの一貫教育校への教育現場改善・充実のための物品支援
- (2) 学校教育法第 1 条に定める小学校、中学校、中等教育学校、高等学校及びこれらの一貫教育校に在学する児童・生徒への奨学金給付
- (3) 助成・支援・表彰等を通じ教育・科学技術の振興に広く貢献している機関・組織等への助成、支援
- (4) 科学技術の振興に資する人材育成のための研修等およびそれに必要な施設の運営
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4. 監督機関に関する事項

内閣府公益認定等委員会

5. 主たる事務所の状況

主たる事務所は、東京都世田谷区喜多見 1-18-6 に置く。

6. 役員等に関する事項

■ 理事・監事・評議員

役職	氏名	常勤・非常勤	現職
理事長	山崎 舜平	非常勤	株式会社半導体エネルギー研究所 代表取締役
理 事	小野 祥子	非常勤	元 東京女子大学学長 東京女子大学 名誉教授
理 事	北原 和夫	非常勤	東京科学大学 名誉教授 国際基督教大学 名誉教授 公益社団法人 物理オリンピック日本委員会 顧問
理 事	榊 裕之	非常勤	国立大学法人奈良国立大学機構 理事長 学校法人トヨタ学園 フェロー 豊田工業大学 名誉学長
理 事	高木 展郎	非常勤	横浜国立大学 名誉教授
理 事	竹中 良則	非常勤	前 刈谷市長
監 事	坪井 裕	非常勤	公益財団法人核物質管理センター 理事長
監 事	山岡 美樹	非常勤	税理士
評議員	大林 義博	非常勤	元 軽井沢町議会議長
評議員	川口 孝嗣	非常勤	前 刈谷市副市長
評議員	木曾 功	非常勤	元 千葉科学大学学長
評議員	小谷 和浩	非常勤	独立行政法人日本学術振興会 理事
評議員	佐藤 雅義	非常勤	元 軽井沢町長
評議員	瀬尾 哲史	非常勤	株式会社半導体エネルギー研究所 代表取締役
評議員	田中 保樹	非常勤	北里大学理学部 准教授(教職課程センター)
評議員	安原 貴彦	非常勤	みずほ第一フィナンシャルテクノロジー 株式会社 代表取締役社長
評議員	山崎 慶子	非常勤	千葉大学大学院医学研究院 公衆衛生学 講師
評議員	山本 金五	非常勤	元 横浜国立大学教育人間科学部附属 教育デザインセンター 主任研究員

令和7年3月31日時点、敬称略

■ 選考委員

役職	氏名	常勤・非常勤	現職
選考委員長	北原 和夫	非常勤	東京科学大学 名誉教授 国際基督教大学 名誉教授 公益社団法人 物理オリンピック日本委員会 顧問
選考委員	小野 祥子	非常勤	元 東京女子大学学長 東京女子大学 名誉教授
選考委員	北村 公一	非常勤	横浜創英大学 学長
選考委員	手島 利夫	非常勤	元 江東区立八名川小学校校長 日本持続発展教育推進フォーラム 理事
選考委員	二俣 泉	非常勤	昭和音楽大学 教授
選考委員	松田 宗男	非常勤	杏林大学 名誉教授

令和7年3月31日時点、敬称略

7. 許認可に関する事項

該当なし

Ⅱ 事業の状況

1. 教育助成事業の応募状況及び採択状況

項目	学校区分	令和 6 年度				参考:令和 5 年度			
		応募 数	採択 数	採択 率	金額(円)	応募 数	採択 数	採択 率	金額(円)
第 18 回 教育現場 支 援 プ ロ ジ ェ ク ト	幼稚園	1	0	0%	0	5	1	20%	210,380
	小学校	158	5	3%	4,435,986	115	10	9%	3,828,752
	中学校	80	5	6%	2,054,200	51	3	6%	3,133,450
	高等学校	62	0	0%	0	57	1	2%	320,100
	義務教育学校 (小中学校)	2	1	50%	1,450,000	0	0	－	0
	中等教育学校 (中高等学校)	3	0	0%	0	0	0	－	0
	合計	306	11	3%	7,940,186	231	15	7%	7,492,682
第 18 回 加藤山崎 奨学金	小学校	12	7	58%	140,000	9	6	67%	120,000
	中学校	128	44	34%	1,320,000	108	62	57%	1,860,000
	高等学校	433	203	46%	10,150,000	345	202	59%	10,100,000
	合計	573	254	44%	11,610,000	462	270	58%	12,080,000
第 16 回 加藤山崎 修学支援 金	小学校	25	13	52%	1,050,000	13	8	62%	950,000
	中学校	102	31	30%	2,950,000	107	40	39%	3,600,000
	高等学校	370	176	47%	26,180,000	362	172	48%	25,130,000
	合計	497	220	44%	30,180,000	482	220	47%	29,680,000
支援額・助成額総計					49,730,186				49,252,682

(1) 第 18 回教育現場支援プロジェクト

教育現場における設備・備品の整備や文化・芸術・科学に関する諸活動促進のための物品購入支援を行う事業。全国の国公立の幼稚園・小学校・中学校・高等学校・義務教育学校・中等教育学校及びこれらの一貫教育校を対象に、令和 6 年 5 月初旬から 6 月中旬まで応募を受け付けたところ、全国各地の学校から 306 件の応募があった。支援希望物品を 6 種類に分類した上で、分類ごとに選考を行った。

選考委員による書類選考を経て、別添のとおり 11 校に物品購入支援を行った。支援額の合計は、7,940 千円であった。

(2) 第 18 回加藤山崎奨学金

学業全般若しくは文化・芸術・科学分野のいずれかで優秀な成績を修めている児童・生徒が、更なる学業及び技能の向上を図ることができるよう、奨学金の給付を行う事業。

小学 5 年生・中学 2 年生・高校 2 年生を対象に、令和 6 年 5 月初旬から 6 月中旬まで応募を受け付けたところ、全国各地から 573 名の応募があった。

選考委員による書類審査を経て、別添のとおり 254 名への給付を行った。助成額の合計は、11,610 千円であった。

(3) 第 16 回加藤山崎修学支援金

学業への強い意欲を持ちながら家庭等の事情により修学が困難な児童・生徒に対して、児童・生徒が卒業するまでの間に最大 3 回、奨学金の給付を行う事業。

小学 4, 5, 6 年生・中学生・高校生を対象に、令和 6 年 5 月初旬から 6 月中旬まで応募を受け付けたところ、全国各地から 497 名の応募があった。

選考委員による書類審査を経て、別添のとおり 220 名への給付を行った。助成額の合計は、30,180 千円であった。

上記(1)～(3)の支援額・助成額の総計は、49,730 千円であった。

(4) 令和 6 年度加藤山崎教育基金贈呈式

令和 6 年 11 月 10 日、日本学士院(東京・上野公園)において、令和 6 年度加藤山崎教育基金贈呈式を開催した。贈呈式では、贈呈証・認定証の贈呈のほか、来賓・選考委員による講話や、教育現場支援プロジェクト支援対象校及び加藤山崎奨学金・加藤山崎修学支援金受給者による挨拶が行われた。

2. 人材育成事業の実施状況

(1) 人材育成研修

① 奨学金受給者のフォローアッププログラム

名称	: 軽井沢教室
目的	: 自然や科学への理解を深め、豊かな人間性や想像力を育むこと
場所	: 加藤山崎教育基金 軽井沢研修所
開催期間	: 令和 6 年 8 月 5 日(月) ～ 令和 6 年 8 月 8 日(木)
募集期間	: 令和 6 年 4 月 16 日(火) ～ 令和 6 年 5 月 20 日(月)

対象 : 加藤山崎奨学金及び加藤山崎修学支援金受給者または過去に
受給した者
教育現場支援プロジェクト支援対象校の学校長より推薦を受けた者

参加人数 : 27 人

参加費用 : 3,000 円/人

活動内容 : 加藤山崎教育基金 山崎 舜平 理事長 講演
筑波大学名誉教授 白川 英樹 博士 科学実験
自然散策 他

費用 : 4,052 千円

②物理オリンピック日本委員会との研修合宿の共同開催

名称 : 国際物理オリンピック 2025
日本代表選手候補者 キックオフ秋研修合宿

目的 : 国際物理オリンピックに向けて各自の技能や、日本代表選手候補者
としての品格を高めること

場所 : 加藤山崎教育基金 軽井沢研修所

開催期間 : 令和 6 年 9 月 21 日(土) ~ 令和 6 年 9 月 23 日(月・祝)

対象 : 国際物理オリンピック 2025 日本代表選手候補の高校生・中学生

参加人数 : 19 名

活動内容 : セミナー等

費用 : 309 千円

(2)軽井沢研修所の運営

昭和 35 年に加藤与五郎博士によって設立された軽井沢研修所の運営事業。加藤博士が私財を用いて設立し、自ら講師として研修を行った研修所を保存するに留まらず、上記(1)を含む人材育成事業等を行う場として有効活用することを目的とする。

令和 6 年 4 月下旬から令和 6 年 11 月中旬までを開所期間とし、大学・学会等による研修・会議・学術講演会等を実施する場として、施設・設備の提供を行った。開所期間中の研修所運営収入は、8,619 千円であった。

Ⅲ 庶務事項

1. 役員会等に関する事項

(1) 理事会

当財団の理事会を次のとおり開催し、それぞれの議案を承認可決した。

第 63 回理事会

開催日	令和 6 年 5 月 27 日
開催場所	一般財団法人材料科学技術振興財団 大会議室
議事事項	第 1 号議案 「事務局長選任の件」 第 2 号議案 「令和 5 年度事業報告書ならびに令和 5 年度決算書類承認の件」 第 3 号議案 「定時評議員会(第 38 回評議員会)開催および議案の件」

第 64 回理事会

開催日	令和 6 年 6 月 25 日(書面決議)
議事事項	第 1 号議案 「株式会社半導体エネルギー研究所株式に係る議決権行使の件」

第 65 回理事会

開催日	令和 6 年 8 月 13 日
開催場所	成城ホール 4階 集会室 A
議事事項	第 1 号議案 「令和 6 年度助成三事業支援先承認の件」 第 2 号議案 「理事長選定の件」

第 66 回理事会

開催日	令和 7 年 3 月 19 日
開催場所	一般財団法人材料科学技術振興財団 大会議室
議事事項	第 1 号議案 「令和 7 年度事業計画(案)・収支予算(案)承認ならびに教育助成事業安定化基金・人材育成事業安定化基金の取り崩し承認の件」 第 2 号議案 「令和 6 年度寄付受入の件」

(2) 評議員会

当財団の評議員会を次のとおり開催し、それぞれの議案を承認可決した。

第 38 回評議員会

開催日	令和 6 年 6 月 18 日
開催場所	成城ホール 4階 集会室 A
議事事項	第 1 号議案 「令和 5 年度事業報告書ならびに令和 5 年度決算書類承認の件」
	第 2 号議案 「評議員増員による新任評議員選任の件」
	第 3 号議案 「任期満了に伴う理事改選及び選任の件」
	第 4 号議案 「定款変更の件」

(3) 選考委員会

令和 6 年度選考委員会

開催日	令和 6 年 7 月 30 日
開催場所	一般財団法人材料科学技術振興財団 中会議室
議事事項	I 各プロジェクトの予算と応募状況について II 助成 3 事業支援先選考

2. 理事・監事・評議員及び選考委員の就退任に関する事項

評議員

- ・就任 令和 6 年 6 月 18 日 瀬尾 哲史
- ・辞任 令和 7 年 2 月 3 日 山本 雅司

事業報告附属明細書

令和6年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当の事項はありません。

〈別添〉

第18回教育現場支援プロジェクト支援先一覧

都道府県	学校名	代表希望物品	支援金額
北海道	札幌市立有明小学校	歩くスキーのスキー板、靴	¥522,390
北海道	帯広市立帯広第五中学校	図書館書架	¥379,500
宮城県	大崎市立鳴子中学校	和太鼓の皮の張り替え	¥408,100
福島県	南会津町立田島第二小学校	雲梯	¥1,210,000
埼玉県	さいたま市立西原中学校	図書館書架	¥451,000
神奈川県	伊勢原市立高部屋小学校	草木の手入れのための器具購入	¥167,596
神奈川県	川崎市立 三田小学校	プール清掃ロボット	¥836,000
石川県	珠洲市立正院小学校	カーテン一式	¥1,700,000
福井県	福井市安居中学校	草刈り機	¥284,300
大阪府	八尾市立曙川南中学校	体育用品	¥531,300
沖縄県	南城市立久高小中学校	学校車	¥1,450,000

金額合計 ¥7,940,186